



お茶農家・しまね農業委員会女性協議会会長
島根・浜田市

さ さ き きょう こ
佐々木 京子さん (65)

島根県浜田市の^{せんばら}扇原茶園の取締役を務める佐々木京子さんは、2006年から同市農業委員も務める。

扇原茶園は約7畝の茶畑で茶葉を生産。飲料メーカーとの契約栽培が中心だが、自社で加工した茶葉を地域の商店などにも卸している他、農業・農村体験にも力を入れている。

佐々木さんは、「市内で唯一のお茶農家として、生産するだけでなく、お茶の魅力を地域の皆さんや子どもたちに伝えたい」と話す。

農業・農村体験として、お茶摘みやお茶を使った料理づくりなどの体験活動を行っている。料理づくりのメニューは、お茶ピザやお茶団子、お茶うどんなど佐々木さんオリジナルのもの

ばかりだ。特にお茶ピザは手作りのピザ窯を設けるなど熱が入っている。お茶を練り込んだピザ生地にお茶の入ったピザソース、トッピングにも茶葉を加える「お茶づくし」だ。佐々木さんは「焼きたてのピザのお茶の香りに感動される人が多く、喜んでいただいている」と話す。

20年10月には、しまね農業委員会女性協議会の会長に就任。

「島根は東西に長い県。まずは県内の農業・農村の姿を知ることから始めよう」と、今年3月には県東端にある安来市の大規模集落営農組織の経営やスマート農業を視察した。佐々木さんは、「最先端の大型農業機械に驚き、近未来の農業の姿にわくわくした」と振り返る。

さらに、「私たちの活動が農



農業・農村体験の他、加工品の製造・販売やカフェの経営など幅広く事業を展開。2006年2月から島根県浜田市農業委員、20年10月から現職。しまね女性農業経営者ネットワークの会長も務めている。

業委員への理解を深めるきっかけとなり、『楽しそう。私もなってもいいかな』と思ってもらえるといい。女性委員を増やす活動につなげていきたい」と意気込む。